

みえ農業版社長塾 参加申込書

〆切 10月17日(月)
定員になり次第締め切ります

クラス名 (O印付)	1. 経営安定クラス	2. 経営発展クラス
氏名	(就農 年目) (生年月日 年 月 日 年齢 歳)	
住所	〒	
連絡先	携帯電話	e-mail
主作目	水田農業 野菜 果樹 花き・花木 茶 畜産 その他 ()	
経営規模	(作目名: ha、a、頭 売上高 千円) (作目名: ha、a、頭 売上高 千円) (作目名: ha、a、頭 売上高 千円)	
経営の特徴 や こだわり	(栽培方法や品質、販売方法、こだわりなどを書いて下さい。)	

将来の目標

- どのような経営にしたい

- 目標売上 _____ 万円 目標所得 _____ 万円
- いつ頃までに 3年後までに 5年後までに 10年後までに
- そのために何をどのようにする
何を _____
どのように _____

お申込み・お問い合わせ先

〒515-2316 三重県松阪市嬉野川北町530番地
公益財団法人 三重県農林水産支援センター 総務・担い手支援課 担当：藤嶋
TEL 0598-48-1225 FAX 0598-42-8221 e-mail info@aff-shien-mie.or.jp

参加対象者は原則、三重県内の農業者とします。

参加者交流型経営発展講座

みえ農業版社長塾 塾生募集!

参加費
無料

こんな思いや経験はありませんか？

- ・もっと大きな経営にしたい!
- ・雇用を増やしたい!
- ・何から手を付ければいいのか?
- ・なかなかうまくいかないなあ
- ・他の人はどうやっているんだろう?
- ・仲間や相談できる人が欲しいなあ
- ・三重県の農業を発展させたい!

持続可能な成長

行動

トップ農業経営者
異業種経営者
専門家

発見

の
の
自ら

つながる
(人脈づくり)

学ぶ

塾生仲間

講座は2クラス(各3回連続のサロン型講座、定員各10名)

- 1 経営安定クラス
安定した経営を確立し、さらに新たなチャレンジを模索中の方等
- 2 経営発展クラス
現在の経営を革新し、トップクラスの経営者をめざす方等

みえ農業版社長塾サロン型講座 開催計画及び講師の紹介

クラスの選択に迷ったらご相談ください。

<p>サロン① (各クラス共通)</p>	<p>日時 令和4年11月2日(水) 午後2時～午後5時 場所 三重県農業大学校 大教室 第1部 講演 「三重県農業の将来性と経営者理念とビジョン」 講師 三重大学大学院地域イノベーション学研究所 教授 西村 訓弘 氏 事例報告1 「農業経営に必要な経営理念とビジョン、そして心構え」 講師 株式会社浅井農園 代表取締役CEO 浅井 雄一郎 氏 事例報告2 「有限会社深緑茶房のお茶や地域への熱い思い」 講師 有限会社深緑茶房 代表取締役 松倉 大輔 氏 第2部 名刺交換会</p> <p style="text-align: right;">各クラス合同開催</p>	 <p>三重大学大学院地域イノベーション学研究所 教授 西村 訓弘 氏 筑波大学卒業後、(株)神戸製鋼所入社。筑波大学から博士号授与。渡米し、(株)ジェティックが創業メンバーに。三重大学医学部特命教授に就任後、「地域イノベーション学研究所」大学院創設に関わり2016年より同科教授。2020年より宇都宮大学教授兼任。他にも自治体、高校など枠を超えた活動を展開中。</p>  <p>株式会社 浅井農園 代表取締役CEO 浅井 雄一郎 氏 大学卒業後、コンサルティング会社等を経て2008年よりミニトマトの生産を開始。独自の農業バリューチェーンを構築しながら生産規模拡大に取り組み、国内トップクラスの農業生産法人に成長。近年は、施設園芸と果樹の複合経営に挑戦しキウイフルーツ等の農地集積による園地開発に取り組む。</p>  <p>有限会社深緑茶房 代表取締役 松倉 大輔 氏 茶農家の3代目として生まれ、1999年に父が(有)深緑茶房を立ち上げ、私で3代目になります。立ち上げ当時から変わらず、美味しいと言ってもらえるお茶づくりに真剣に取り組む、農業を通じて、我々に関わってくれる人、地域に貢献できるように頑張っています。</p>
<p>サロン② (安定クラス)</p>	<p>日時 令和4年11月21日(月) 午後2時～午後5時 場所 三重県農業大学校 大教室 第1部 講演 「伊勢から世界へ」 講師 伊勢角屋麦酒 二軒茶屋餅角屋本店 代表取締役社長 鈴木 成宗 氏 事例報告1 「マーケットや顧客を意識した商品づくり」 講師 サノ・オーキッド 代表 佐野 拓也 氏 事例報告2 「マーケットインに取り組む販売戦略」 講師 株式会社かきうち農園 代表取締役 垣内 清明 氏 第2部 意見交換会</p> <p style="text-align: right;">安定クラス単独開催</p>	 <p>伊勢角屋麦酒 二軒茶屋餅角屋本店 代表取締役社長 鈴木 成宗 氏 天正3年(1575年)創業の老舗餅屋の21代目。平成9年クラフトビール事業創業。現在、ビール界のオスカーを3連覇中。令和元年(2019年)日本ホームブルワーズ協会を設立、会長に就任。ブルワリーオブザイヤー等多数受賞。</p>  <p>サノ・オーキッド 代表 佐野 拓也 氏 大学卒業後オランダや国内種苗会社で研修し、農家の商品づくりを販売面から検証し、生産技術を活用し新たな商品をつくる、またその商品の価値を伝えることを考える。マーケティングと営業を個人事業主レベルでどう活用していくかを実践している農家です。</p>  <p>株式会社かきうち農園 代表取締役 垣内 清明 氏 1991年 日新電機(株)入社。2000年にUターンし就農、柑橘生産を開始。2011年法人化し、現在に至る。「食べる農業」「魅力ある農業」を目指し生産から販売まで自社で一貫して行い、海外輸出や加工品開発などの6次産業化にも取り組んでいます。</p>
<p>サロン③ (発展クラス)</p>	<p>日時 令和4年11月28日(月) 午後2時～午後5時 場所 三重県農業大学校 大教室 第1部 講演1 「農業経営における経営戦略の重要性について」 講師 一般社団法人三重県中小企業診断協会 会長 井上 俊一 氏 事例報告1 一株万粒 ～人を育てることが最大の結果に～ 講師 有限会社木曾岬農業センター 代表取締役社長 古村 精康 氏 講演2 「伊勢から世界へ」 (講師プロフィールはサロン②参照) 講師 伊勢角屋麦酒 二軒茶屋餅角屋本店 代表取締役社長 鈴木 成宗 氏 事例報告2 「農産物の特徴づくりと販売戦略」 講師 株式会社ポモナファーム 代表取締役CEO 豊永 翔平 氏 第2部 意見交換会</p> <p style="text-align: right;">発展クラス単独開催</p>	 <p>一般社団法人三重県中小企業診断協会 会長 井上 俊一 氏 1970年 大学卒業後(株)百五銀行に入行。2008年 銀行及び関連会社(シンクタンク)を定年退職、井上経営コンサルタント事務所を設立。2014年 診断協会会長拝命、現在に至る。中小企業経営者に寄り添いながら、「幅広い経営革新ニーズ」にお応えしている。</p>  <p>有限会社木曾岬農業センター 代表取締役社長 古村 精康 氏 設立から約33年、木曾岬農業センターは木曾岬町を中心に水稲作、麦作で規模を拡大してきました。医療が命を救う仕事なら、農業は命を生み守る仕事だと考えております。近年の環境変化が激しい中、安心・安全・美味しい食料の安定供給を続けてまいります。</p>  <p>株式会社ポモナファーム 代表取締役CEO 豊永 翔平 氏 2016年にCultivera LLCを設立。独自特許技術のMoiscultureをプラットフォームに様々な農業技術の研究開発を行いながら、自身でも三重県多気町にて農業法人PomonaFarmの運営を行っている。</p>
<p>サロン④ (各クラス共通)</p>	<p>日時 令和5年1月25日(水) 午後5時～午後8時 場所 三重県農業大学校 大教室 第1部 講演1 「農外から見た農業の「ここが魅力」 講師 株式会社フジ技研 取締役常務 鏡谷 有紀 氏 講演2 「小売事業者から見た魅力ある農畜産物」 講師 マックスバリュ東海株式会社 執行役員 営業本部第一事業部長 藤本 友也 氏 講演3 「儲かる農業の実現に向けたスマート農業システム開発の取り組み」【仮題】 講師 株式会社クボタ 機械研究開発第四部 部長 早川 義人 氏 第2部 意見交換会</p> <p style="text-align: right;">各クラス合同開催</p>	 <p>株式会社フジ技研 取締役常務 鏡谷 有紀 氏 自動車部品の試作/量産・検査治具など自動車部品を製造する上で必要な製品等を設計から製造まで行うモノづくりの会社です。農業には地元養鶏業を事業承継して参入し、トマトやマイクロリーフの栽培にも取り組み、生産物や加工品等を運営するカフェで提供しています。</p>  <p>マックスバリュ東海株式会社 執行役員 営業本部第一事業部長 藤本 友也 氏 三重県内では46店舗のマックスバリュ・マックスバリュエクスプレスを運営。地域密着の取組みを推進し、地産地消の一環として「じもの商品」の販売を拡大。前身のフレックス(㈱)入社後、マックスバリュ中部(㈱)経営企画室長を歴任、現職。</p>  <p>株式会社クボタ 機械研究開発第四部 部長 早川 義人 氏 ICTを活用したスマート農業の研究開発に取り組んでいます。農業機械の自動化と、営農支援システムKSAS(Kubota Smart Agri System)によるデータ農業との組み合わせで、儲かる農業の実現に貢献します。</p>